

春

おわりからはじまりへ

おわりとはじまりが入り混じる季節。
気持ちを切り替えたいときに
読んでみてほしい本を紹介します。

新しい扉のカギははいつだって君の手の中にある！

『きみに応援歌(エール)を』



古関裕而物語』

大野益弘／著
講談社 (2020.3)
請求記号：760 才

朝ドラのモデルにもなった作曲家古関裕而さん。「栄冠は君に輝く」の作曲者としても有名です。もとはクラシック音楽の作曲を目指していたはずが、いつの間にか大衆音楽で人々の心をつかみます。好きなことを仕事に選んだからこそその苦悩や喜びが綴られた本書。たくさんの可能性を秘めた10代の今、読んでみてほしい1冊です。

YAコーナー

『ぼくがスカートをはく日』



エイミ・ポロンスキー／著
西田佳子／訳
まめふく／絵
学研プラス (2018.8)
請求記号：930 ホ

学校で演劇のオーディションが開かれる。ぼくは、女神ペルセポネの役をやりたい…。これまでの自分を卒業して、新しい自分を表現する決意をした12歳の男の子と、そのまわりの人たちの変化をていねいに描いた物語。

YAコーナー

『はじまりの日』



ボブ・ディラン／作
ポール・ロジャース／絵
アーサー・ビナード／訳
岩崎書店 (2010.3)
請求記号：EY

フォークソング歌手ボブ・ディランが、息子のために作った名曲「Forever Young」の歌詞の名訳が、そのまま絵本になっています。大人の世界への一歩を踏み出す君へ。「毎日がきみのはじまりの日」

YAコーナー

『たくさんのドア』



アリスン・マギー／文
ユ・テウン／絵
なかがわちひろ／訳
主婦の友社 (2010.11)
請求記号：ER

ドアの向こうには何がある？
いくつものドアを開いて、
たくさんの世界を知ってほしい。
こわがらなくても大丈夫。
世界はそんなに悪くない！
新しい扉を開く勇気をもらせる
絵本です。

児童コーナー

『卒業旅行』



小手鞠るい／著
偕成社 (2020.11)
請求記号：913 コ

アメリカで高校生活を送ったナナは、仲間と卒業旅行を計画していたが、ある事件のために中止に。日本に帰国した後、かなわなかった卒業旅行をもう一度計画しようと再度渡米して仲間を訪ねるが、そこにかつての仲間の姿はなく…。「許す」とはどのようなことか…。考えさせられる1冊です。

児童コーナー

『春は始まりのうた』

マイ・ディア・ポリスマン』



小路幸也／著
祥伝社 (2018.10)
請求記号：913.6/シヨ

1作目「マイ・ディア・ポリスマン」の続編です。東京近郊のとある街の交番に赴任した元捜査一課の刑事宇田巡。幼なじみで見た目はヤクザの住職、マンガ家志望の女子高生たちと一緒に、街の平和を守るため事件解決の謎に挑む痛快ミステリー。

一般開架